

# 那賀川水系大規模氾濫減災協議会 平成30年12月 取組状況

## ■ 取組

### 1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

#### (1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

#### ⑦地域の寄り合い、各種団体の研修会、小中学校等における水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育・訓練を実施 【四国地整】

那賀川河川事務所は、中野島地区自主防災会の依頼を受け、12月16日(日)に中野島公民館において「那賀川の概要と防災」というテーマで出前講座を実施しました。

出前内容の内容は、近年頻発している水害の発生状況、那賀川流域の概要、洪水時における那賀川の状況、長安口ダムの概要及び改造事業の内容、「知っておきたい洪水情報」としてインターネットをはじめとする防災情報の入手方法を説明しました。また、事前に質問を頂いており、長安口ダムの改造事業やダム操作、堤防の危険箇所、浸水時の深さや避難方法などについて、個別に回答する時間を設けて説明を行いました。

質疑応答の時間では、那賀川における河道内の土砂堆積や河道状況の変化、漏水対策工事の実施内容や今後の予定について質問があり、また、詳しい資料が欲しいとの要望も頂くなど、防災意識の高さがうかがえました。

今後においても、地域住民に河川行政の内容をご理解頂くため、出前講座を通じて那賀川の河川・ダム整備状況や危機管理対応などの情報について、積極的に発信していきたいと思っております。



出前講座の様子



会場全景(中野島公民館)



防災パネル展示